

龍政クラブ

〒313-0016

常陸太田市

金井町 3690

常陸太田市役所 4 階

ryusei.hitachioita@gmail.com

FAX (0294)33-6634

益子 慎哉 (代表)
 根本 仁 (幹事長)
 高木 将 (会 計)
 深谷 秀峰
 森山 一政

市総合体育館建築工事

令和六年十二月、市議会定例会において新総合体育館整備事業としまして、七〇億円を超える補正予算が提案されました。

令和三年二月の概算事業費（本体・外構・解体工事設計委託費等、備品購入費）約四六億円だったものが、令和四年十月には約六一億円に、令和六年三月には六八億円（本体・外構・解体工事）になりました。しかし、令和六年八月の入札では、建築価格高騰と思われる理由により入札に応じる業者が一社もありませんでした。

その結果を踏まえ、本体工事内容を変更した上で令和六年十二月には約八五億円（本体・外構・解体工事、備品購入費）、全体事業費は九〇億円を超える継続費補正が提案されました。

新総合体育館建築計画は、令和三年二月に示されたもので、整備方針の柱の一つが、トップレベルの大会等に対応できる体育館でした。

プロ競技の公式戦を開催できることが新体育館整備の最低基準になり、サブアリーナの建築や二五〇〇席もの観覧席、設備など、市民向けの体育館では重視されない施設・

設備が必須となりました。

しかし、計画を進めていく中で、プロ競技の公式戦開催が不可能もしくは継続的に開催することが困難な状況であることが判明してきました。

新総合体育館は、当初の目的や事業費の高騰など、様々な状況の変化により、整備計画を根底から考え直す状況になっていると感じます。



(総合体育館完成予想図)

プロ競技の公式戦開催を前提としなければ、観客席数の縮小やサブアリーナ建設の中止をすることができ、建築費圧縮を図ることができます。

さらに、現計画で約五五〇台予定する駐車台数を減らすことにより、従来の陸上競技用トラックを復活させ、陸上競技だけでなく、少年スポーツ競技やグラウンドゴルフ・ゲートボールなどの高齢者が参加する競技大会が開催しやすくなり、現在の計画に比べてより多くの市民が使いやすい総合運動公園になるものと考えられます。

また、現時点でも年間の維持管理費が計算できていないとのこと（当初の見込み額は一・五億～二億円）ですが、建設費と同様に大幅な増額が懸念されます。

自主財源が乏しく少子化が急激に進んでいる本市の状況下において、パルティールや生涯学習センター、金砂郷・水府・里美地区に存在する他のスポーツ施設や温浴施設等の維持管理費なども考慮すると、これから建築する施設は本市の実情にあつたものにしなければならないと危機感をもっております。

市民の命を守 交流人口の

平成三十年

た本事業は、町から日立市延長五・六㎞常陸太田市がする事業です

そのうちト五・一㎞の区道〇一三九号特例債を活用が進んでいま

この道路整通学時間の大幅に、日立市内が容易になる生活での利便向上につながるでしょう。

しかし事業費 合併特例債

この事業の費は一二五億令と六年度十一

費はなんと二億上がってこれまでの

億円を支出し令と六年度以二二三六億円にその財源の支出金等が一併特例債が一般財源が六億